

第14回 憲法九条を守る長岡の集い

憲法九条は世界の宝！
日本と世界の平和な未来のために、日本国憲法を守ろうという「九条の会」のアピールに込め「長岡の集い」は十四年目を迎えます。

主催：九条を守る長岡の会 後援：長岡市/長岡市教育委員会/新潟日報社/長岡新聞社/朝日新聞新潟総局/毎日新聞新潟支局

● とき：2019年 10月 27日(日) (先着 190名)

開演：13:30(開場 13:00) 参加費 500円(資料代含む)

● ところ：長岡市立中央図書館・講堂(学校町)

● 講演：伊藤千尋さん(ジャーナリスト)

「9条を活かす日本 ~15%が社会を変える」

● 独唱：ゴスペルシンガー 片桐晴海さん

あなたのおもい
俳句・短歌・川柳・詩
★ご応募ください★
詳細は裏面を
ご覧ください

「九条の会」呼びかけ人(2004年)・井上ひさし・梅原猛・大江健三郎・奥平康弘・小田実・加藤周一・澤地久枝・鶴見俊輔・三木睦子

「九条を守る長岡の会」世話人(50音順) *印は代表世話人

飯川健勝(理学博士・元高校教師)	佐藤和夫(元長岡市農業委員)	羽賀正人(医師・ながおか医療生協理事長)
池田正樹(元深才公民館長・元小学校長)	佐藤正彰(医師)	畠山徳雄(ギター奏者)
石黒三沙子(元日赤従軍看護婦)	高橋 悉(浄土真宗大谷派願興寺住職)	樋口ナミ(前新日本婦人の会長岡支部長)
内山慶法(真言宗豊山派妙圓寺住職)	田中公平(新日本スポーツ連盟全国卓球協議会運営委員)	平澤一男(元長岡市職労委員長)
小方隆(日本棋院囲碁7段)	*田邊堯正(真言宗豊山派法華寺住職・元高校教師)	保科進(写真家)
小野塚清(元長岡市農業委員)	*栃倉光(弁護士)	星野智(医療生協かんだ診療所所長)
片桐ミサ(小国手漉き和紙職人)	*豊口協(長岡造形大学名誉教授)	*丸岡稔(医師・前長岡市美術協会会長)
柘澤政晴(長岡民主商工会会長)	中島清司(とちお9条の会事務局長)	矢尾板恒雄(元ながおか市農協理事・農学博士)
菊崎威(長岡市平和委員会会長・元高校教師)	中村満(小国9条の会代表)	山田栄作(新潟県高齢者運動連絡会事務局)
小山洋司(新潟大学名誉教授)	那須高明(画家・長岡空襲ガイドボランティア)	横山弘(家庭教育困難児童支援員・元中学校教師)

連絡先 「九条を守る長岡の会」 長岡市希望が丘5-6-17 中野信夫方 Tel・fax=0258-27-5412

〈裏面もご覧ください〉

若者よ

作詞 丸岡 稔
作曲 堀田 真紀
編曲 斎藤 竜夫

若者よ その銃を執る前に
思い出してくれないか
君に愛する家族がいるように
相手にも愛する家族がいることを

若者よ その銃口を向ける前に
思ってくれないか
相手に愛する人がいるように
君にも愛する人がいる筈

これまで多くの友と
身内を失ってきた
戦争は何も生みはしないことを
私は知った

若者よ その手を放してくれ
そして手を握り合ってくれ
そうしてもらえなければ
私は余りにも悲しい
余りにも私は辛い

この「若者よ」は「九条を守る長岡の会」発足の際、
代表世話人の丸岡さんが寄せられた詩です。



伊藤千尋氏プロフィール

ジャーナリスト。1949年、山口県生まれ。東京大学法学部卒業。
1974年、朝日新聞社に入社。サンパウロ支局長、バルセロナ支局長、
ロサンゼルス支局長などを歴任、40年にわたり主に国際報道の分野で
取材を続けた。2014年に朝日新聞社退職後も、フリーのジャーナリストとして各国の取
材を続け、精力的に執筆と講演を行っている。

「コスタリカ平和の会」共同代表、「九条の会」世話人。主著に『凍としたアジア』『凍と
した小国』『九条を活かす日本』（以上、新日本出版社）、『今こそ問われる市民意識』（女子
パウロ会）、『燃える中南米―特派員報告』（岩波新書）など多数。

応募要項

あなたの憲法へのおもい、平和
へのねがい、子どもたちへ手渡し
たいもの……など。

《俳句・短歌・川柳・詩》に託し
てご応募ください。

- ① ハガキでご応募ください。
（詩の場合は封書も可）
- ② ハガキには『俳句』等種類を
記入のうえ一人二句まで。
- ③ 応募者の住所・氏名をご記入
下さい。
- ④ 宛先

〒九四〇・二二二五

長岡市希望が丘南五・六・一七
「九条を守る長岡の会」

事務局

中野信夫 行

- ⑤ 締切 十月十五日消印有効
- ⑥ 応募作品は「集い」で発表す
る予定です。

（応募作品は返却しません）

前回の「集い」に寄せられた作
品は、参加者の心を一つにする励
ましになりました。

**みなさんの応募を
お待ちしております。**